

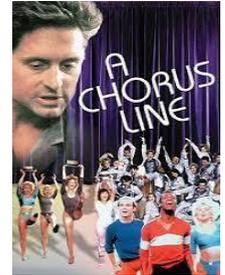
コーラスライン

A Chorus Line

観賞日 2019・9・9

【概要】

制作 1985年 米 上映時間 118分
監督 リチャード・アッテンボロー
音楽 エドワード・クレバン (作詞)
マーヴィン・ハムリッシュ (作曲)
撮影 ロニー・テイラー
出演 マイケル・ダグラス (ザック)、アリソン・リード (キャシー)
テレンス・マン (ラリー)、グレッグ・バージ (リッチー)



【あらすじ】

ブロードウェイのオーディション会場。スター演出家のザックは次に予定している舞台のメンバーを決めるオーディションに臨んでいた。そこに現れたのがザックの元恋人で人気ダンサーであったキャシー。何百人もいた参加者がみるみるうちに絞り込まれ16人になる。

厳しい審査を勝ち抜いた16人に対し「君たちがどんな人間なのか知りたい」と語るザック。ザックのリクエストに応じて、1人1人の人物像が明かされていく。それぞれ違う生まれ育ち考え方。共通するのはダンスに対する情熱だけ。仕事がないキャシーはザックにオーディションを受けさせてほしいと懇願する。16人にキャシーを加えた17人が踊る「ONE」。最終的に選ばれた8人のメンバーは。

夢を追い求める若者たちの情熱と野心。アメリカのショービジネスを底辺で支える若者たちの熱気と熱意。

【解説】

■ポイント

- ブロードウェイのヒットミュージカルの映画化

初演：1975年

原案・振付・演出：マイケル・ベネット

音楽：マーヴィン・ハムリッシュ

その他：トニー賞受賞（1976年）

ブロードウェイの最長ロングラン記録を塗り替える

- 音楽は映画でも舞台の担当のハムリッシュが担当。新曲は2曲

- メインテーマ曲

誰でも耳にしたことがある軽快な「ONE」

- コーラスラインとは舞台上に引かれるライン

メインキャストと無名役者とを隔てる象徴とされる

■見どころ

- アメリカのショービジネスの厳しさ

ショービジネスの本場アメリカの厳しい実態

NHKの連ドラのヒロインもこのように決められているのか？

- 勝ち抜いた16人の誰にあなたは感情移入できますか？

